



ゴールデンウィークの10連休はいかがだったでしょうか。ホームページでも毎週紹介させていただいていますが、休みの間も復旧工事は進んでいます。

さて、各校地では、新入生を迎え新年度が始まりました。今後は、主に各校地の各部・部門の活動の様子を紹介していきます。



小学部(知的障害部門)

新年度が始まり、1学年ずつ進級した子どもたちは張り切って学校生活を送っています。気持ちのよい季節になり、給食の後は、中庭で元気に遊ぶ姿もたくさん見られます。4月19日には1年生を迎える会を開きました。

6年生と手をつないで入場する10人の新入生をみんなで見送り、1年生が名前や好きな物の発表で自己紹介をした後、「あたま、かた、ひざ、ほん・・・」と音楽に合わせて手遊びをしました。前に出て踊る4年生を見て1年生も一緒に体を動かして楽しそうでした。6年生は事前に自分の役割のリハーサルを行い、最上級生らしく会を進行していくことができました。



【自己紹介カード作り】



【自己紹介をしています】



高等部(知的障害部門)

44人の新入生を迎えて、まきび校地にもぎやかにになりました。1年生は自力通学も始まり、登下校中の課題が見つかった生徒もいますが、繰り返し練習することで日に日に安全に通学することができるなど、落ち着いた生活が送れるようになってきています。

新しい友達もでき、一緒に朝の体操をしたり、授業を受けたりしています。休憩時間に、友達どうして遊ぶ姿も見られるようになってきました。



中学部(知的障害部門)

4月8日(月)には、2年生・3年生全員出席で着任式と始業式を行いました。着任式では、今年度より中学部に来られた7人の先生方の自己紹介を聞いた後、「よろしくお願いします」と挨拶しました。始業式では副校長先生のお話を聞き、新年度もがんばろうという気持ちをしっかりとつことができました。



4月23日(火)には、生徒会主催の新入生を迎える会がありました。在校生が花のアーチを作り、拍手で1年生を迎えました。その後、1年生は先輩の前で緊張しながら自己紹介をしました。2年生は「中学生になったら」、3年生は「365日の紙飛行機」を歌って、楽しい会になりました。



肢体不自由部門

肢体不自由部門では、毎月1回、小・中・高等部合同の「部門集会」を行っています。児童生徒が計画を立てて準備をしたり、当日の司会をしたりそれぞれの役割をもって取り組んでいます。幅広い年齢の児童生徒が交流する集会なので、お兄さんお姉さんをお手本にしたり、小さい子を助けたりというほほえましい姿がよく見られます。

4月の集会では、「ペア探しゲーム」をしました。ペアになる友達の写真を受け取ると、もらった写真を手掛かりに友達を探してペアを作ります。ペアができたら二人でコーンに行き、輪を入れたらゴールです。新入生を迎え、楽しい集会になりました。

